

木版画家・絵本作家

たけがみ たえさん

参加無料

要約筆記※
手話通訳あり

「木版画と絵本ができるまで」

※ 話の内容をその場で要約し、
文字にしてスクリーンに映して
伝えること



文字による読書が困難な方は図書館へご相談ください

9月6日(日) 14時～16時 開場(30分前)
定員180名(申込先着順)

穂高交流学习センター「みらい」 多目的交流ホール

申込: 7月29日(水)～

中央図書館窓口・電話・電子申請にて ⇒



QRコードから
お申し込みが
できます



キリトリ

講演会「木版画と絵本ができるまで」参加申込書

お名前			参加人数 (申込者含む)			人
電話番号		お住まいの 地域(○をし てください)	豊科 堀金	穂高 明科	三郷 市外	
備考	※身体的事情等により座席に配慮を必要とする場合にはご記入ください。					

たけがみ たえ^{さん} プロフィール

1986年東京都生まれ。
和光大学表現学部芸術学科卒業。
木版画家、絵本作家。



2007年に長野で牛にかこまれたときの衝撃から、生き物と目があった瞬間の「見たら見られた」をテーマに木版画を制作。

2017年『マンボウひまな日』（絵本館）で絵本作家デビュー。

主な作品に『見たらみられた』（アリス館）、「いてもたっても」（小学館）、「ときどきしてる」（偕成社）などがある。

第73回産経児童出版文化賞JR賞受賞。

表面の作品「たのしみの み」



きのうの朝までは庭のサクランボの木には
たくさんの実がなっていました。

今朝見たらひとつもないんですよ
疑いたくはないのですが、見たって人もいます。

あなたたち 本当に知りませんか？